



みどりの丘

学校だより 1月号
流山市立南部中学校

『不易と流行』、確かな成長を目指して!!

校長 大館 昭彦

令和7乙巳年、2025年が始まりました。謹んで新年のご挨拶を申し上げます。本年も何卒宜しくお願い申し上げます。

新型コロナウイルス感染症はどうやら落ち着きを見せましたが、昨年末からインフルエンザの流行が続き、未だ感染の波は止まらないようです。3学期は登校日数にすると、1・2年生でもわずか50日余りという短い期間です。また新年度への準備となる大変重要な時でもあります。引き続き感染予防を確実に実施しつつ、各学年が目標に向けた様々な活動につなげられるよう丁寧に取り組んで参ります。

さて、昨年は能登地方を襲った大地震や航空機事故など大変な年始になりましたが、今年は寒さや空気の乾燥はありながらも比較的穏やかな日々でした。改めて平穏無事なことがどれだけ幸せなことなのかと思わずにはいられません。本日7日は始業式、元気に今日を迎えましたが、また今日は『人日の節句』でもあります。日本の多くの地域では「七草がゆ」を食べる日になっており、古くから伝わる素敵な伝統文化の一つで、無病息災を願ったとされています。お節料理などで疲れた胃袋を休め、冬場に不足しがちな野菜を食べて栄養を補給するといった意味もあるともいわれています。1月に食べる春の七草ですが、最近はスーパーに行くとセットにして売られていたり、中にはフリーズドライで扱いやすくしたものが店頭に並んでいます。おそらく生徒たちの中には、この七草についてきちんとと言える生徒は少ないのではないのでしょうか。「セリ、ナズナ、ゴギョウ、ハコベラ、ホトケノザ・・・」と、私たちの頃は教えられたものですが、時代の流れと共にその風習そのものがなくなっているものもあるのではないかと思います。お節料理やお雑煮も、もしかしたら今後縮小していくのかも知れませんが、かくいう我が家でも、以前は暮れに餅つきをし、お供えやのし餅をつくったりしていましたが、いつの頃からかスーパーで購入するようになりましたし、お節料理もつくる品数はだいぶ減ったように思います。『不易と流行』、時代の変化には対応していかなければなりません。これからの時代は、大切なものは残しつつ柔軟に対応していくことが求められているのではないのでしょうか。そんな時代の変化に対応できる力、物事を見極められる力を、生徒たちには身に付けてほしいと思っています。

今年は巳年。巳は蛇のこと。蛇は古来より神聖な存在であり、豊穡神や水神の使いとして崇められています。また脱皮しながら成長を続けたり、傷を治癒することから、「生命力」や「再生」の象徴といわれています。南中生一人ひとりには様々な目標を持ち、その一つ一つを達成していくために努力を重ね、脱皮を重ねながらさらに成長してほしいと願っています。生徒たち一人一人の目標が叶いますよう、改めて本校の教育活動にご理解・ご協力を宜しくお願い申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。



*1月の予定

- 1月 7日(火) 3学期始業式
- 8日(水) 実力テスト(全学年) 給食開始
- 9日(木) 6委専門委員会
- 14日(火) 保護者面談期間(~1/22)
- 17日(金) 英語検定 脊柱側彎症二次検診
- 24日(金) 3年生学年末テスト
- 29日(水) 職員会議
- 31日(金) 新入生保護者説明会

2月の予定

- 2月 3日(月) 代表委員会
- 4日(火) 公立出願(~2/6)
- 7日(金) 新入生半日入学(3年生給食後下校) 漢字検定
- 12日(水) 公立志願変更(~2/13)
- 13日(木) スタディウィーク
- 14日(金) 授業自由参観
- 18日(火) 1・2年生学年末テスト(~2/19) 公立学力検査(~2/19)
- 19日(水) 職員会議
- 20日(木) 1・2年生成績処理期間 3年生学年内日課(~3/13)
- 21日(金) 1・2年生講演会 公立追検査受付(~2/25)
- 27日(木) 公立追検査

コンクール等結果

- 全国小中学校児童・生徒環境絵画コンクール
明治安田特別賞 工藤樹奈
- 令和6年度千葉県環境月間ポスター
優秀賞 幡野汐南
奨励賞 佐藤那月、荒井結衣、上代悠馬、山本一花

地域に貢献し、地域から愛される南中生

毎年恒例ではありますが、11月下旬から12月中旬にかけて正門前の通り一帯が黄色の絨毯で埋め尽くされました。イチョウの木々と共に一見幻想的にも見えますが、普段、通学通勤で道を使用する人々にとっては少々滑りやすい状態となっており悩みの種となっていました。そんな中、本校の美化委員をはじめ、清掃で校舎外を担当している生徒達が立ち上がり、正門付近から通り一帯にかけてきれいに掃き掃除をしてくれました。(写真左2枚)道行く方々からは「お疲れ様」「ありがとう」という言葉をかけられ、嬉しそうな生徒の姿が印象的でした。また、イチョウや落ち葉掃きでは、緑ボランティアでお手伝いいただいた保護者の皆様にも大変ご尽力をいただきました。ありがとうございました。

少し時は遡りますが、この他にも11月10日(日)に行われた流山市ロードレース大会の運営ボランティア(写真中2枚)や、夏休みには祭礼のボランティアで本校生徒が活躍しました。また、種類は異なりますが、今夏に本校美術部が流山市消防団のシャッターに絵付け(写真右2枚)をし、防火と安全の願いをその絵に吹き込んでくれました。市役所の職員はじめ、地域の方々からも大変ご好評をいただいております。

話は変わり、先日、ある他市民の方から市役所に1通のメールが届きました。内容は、自転車通学をしている南中生が、横断歩道や信号を渡る際は必ず自転車から降りて、礼儀正しく安全に横断しており大変感動した、というものでした。登下校に関しては地域の方々から厳しい御意見を頂戴することもあります。本校の多くの生徒は見えないところでもしっかりとルールを守り、大人に対しても手本となるような行動をしてくれていることがわかり、大変嬉しく思いました。そんな本校生徒を我々職員は誇りに思います。

さあ、2025年が始まりました。本年もどうぞよろしくお願い致します。

